

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 21
要綱上の事業名称	(43) 復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	震災メモリアル中核拠点施設整備事業
全体事業費	150,000(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>「震災メモリアル中核拠点施設」については、本年5月に策定・公表した「震災メモリアル中核拠点施設 基本計画」に基づき、当該事業を推進する施設として、また、次世代を担う子どもたちの防災教育への活用を図っていく施設として、甚大な津波被害を受けた「薄磯震災復興土地区画整理事業地内」に整備していくものである。</p> <p>【整備概要】</p> <p>○建設地 いわき市薄磯三丁目11 (市有地) (薄磯震災復興土地区画整理事業地 35街区)</p> <p>○施設構成 鉄骨2階建 延床面積546㎡。</p> <p>○事業内容 ・地質調査、建築基本・実施設計、展示設計等(平成29年度) ※基本設計・実施設計については、市単費により実施。 ・杭工事、建築工事、展示製作等(平成30年度) ・建築工事、展示製作等(平成31年度)</p> <p>【事業期間】</p> <p>設計等：29年8月～30年3月 建築工事等：30年11月～32年2月</p> <p>【総事業費、全体事業費】</p> <p>○設計等 27,664千円(市単費で実施済み) ○建築工事 235,205千円 ○展示物制作130,988千円 合計393,857千円</p> <p>○うち復興交付金全体事業費(今回使途決定額) 建築工事150,000千円</p> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>次世代を担う子どもたちへの防災教育などを実施する拠点となる施設を整備することで、震災復興土地区画整理事業地内に居住される方をはじめとした住民の方々の危機意識や防災意識の醸成を図り、「災害に強いいわき市」を築くとともに、復興まちづくりを推進する。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 28
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存
細要素事業名	東日本大震災復旧復興記録保存事業
全体事業費	36,085千円

【事業概要】

東日本大震災の被災状況や復興状況を後世に引き継ぎ今後の教訓とするため、また、災害に強いまちづくりの推進に向け市民の防災意識の向上を図るため、市内の航空写真を撮影し、時系列的に確認できるかたちで記録・保存するもの。

前回撮影時以降、災害公営住宅の整備が完了したことや、平成30年度第4四半期には、土地区画整理事業の宅地引き渡しや道路・公共施設関連の居住環境の整備が完了予定であるとともに、過年度（平成25年度から平成27年度）において撮影した時点から、復興事業の進捗によりまちの様子に変化が見られることから、平成30年度に実施する。

また、当該事業により撮影した過年度（平成25年度～平成27年度）及び平成30年度の撮影記録については、平成31年度に薄磯地区土地区画整理事業地内に完成予定のメモリアル施設等への展示などを予定しているほか、復興創生期間終了後に作成を検討している記録誌等の素材としての活用を予定している。

なお、復興交付金事業としては、平成30年度を最終年度とする。

◆撮影地区

・土地区画整理事業、防災集団移転促進事業、復興公営住宅等を実施した地区（平、小名浜、勿来、常磐、内郷、好間、四倉、小川、久之浜）

合計9地区144枚

撮影状況

(単位：枚)

	平	小名浜	勿来	常磐	内郷	好間	四倉	久之浜	小川	合計
H25	26	10	18	6	6	0	6	10	0	82
H26	38	40	26	6	5	11	11	7	0	144
H27	16	26	13	8	10	6	5	7	0	91
H30	28	34	18	10	2	5	17	24	6	144

※30年度は、25～27年度に撮影した箇所から、復興事業の進捗により特に変化が見られる場所を選定。小川地区は28年度に完成した復興公営住宅を撮影するため、新規。

※28、29年度は区画整理事業の造成等が完了しておらず、街並みが大きく変わることが想定されたため、実施していない。

【事業期間】

平成25年4月～平成31年3月

【事業費】

今回使途決定額：1,912千円－前回までの使途決定残額1,066千円＝846千円

{	平成25年度	16,338千円(航空写真撮影・復旧復興記録誌・DVD作成 実施済み)
	平成27年度	17,835千円(航空写真撮影・復旧復興記録誌・DVD作成 実施済み)
	平成30年度	1,912千円
	H30事業内容：航空写真撮影委託費	

【基幹事業との関連性】

当該事業により撮影した写真については、薄磯地区の区画整理事業区域内に整備する震災メモリアル施設（H31年度完成予定）での展示などの活用を予定している。また、当該事業で、震災による被害の状況や復興に向けた取り組みを記録として保存し、後世に伝えることで、記憶の風化を防ぎ、区画整理事業区域内に居住される方をはじめとした住民の防災意識の向上を図り、より災害に強いまちづくりを推進する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。